

## 授業実践 (3) 小学校6年生「口永良部島で生きる人々」

1 主題名 くじけず、負けず、先に向かって【内容項目D-(22)よりよく生きる喜び】

2 教材名 「口永良部島で生きる人々」(自作)

3 教材のあらすじ

平成27年5月29日に大噴火した口永良部島の様子の写真画像(資料1)と新聞記事(資料2)を活用し、全島避難した口永良部島の人々の気持ちを考えることができる資料である。

(資料1)

- ・ 噴火前の口永良部島と人々の生活
- ・ 噴火後の口永良部島(多方面より)
- ・ 避難(離島の様子)
- ・ 避難後の生活

(資料2)

- ・ 元の生活に戻ろうという気持ちが表れた島民の新聞記事(抜粋)

4 ねらい

口永良部島から全島避難した島民の辛さや大変さ、島を大切にしたい思い、元の生活に向けて頑張ろうとする姿勢について考えていくことにより、自己の弱さを見直し、よりよく生きようとする意欲や態度を養う。

5 展開

段階	学習活動 ◆主な手立て	主な発問(○) 児童の発言(・)
自己を見つめる	1 誰にでもある心の弱さについて話し合う。 ◆めあては口頭で伝え、板書での提示はしない。	○自分の中にある心の弱さとはどんなところですか。 ・きついことはすぐにやめてしまう。 ・仕事をせずに遊んでしまう。
	心の弱さを見直して、少しでも乗り越えられるようにするために話し合おう。	
	2 資料「口永良部島で生きる人々(写真)」を見て考える。 ◆口永良部島の生活状況(人口、産業、自然等)の説明後、①～④の写真を提示する。 ① 噴火前の口永良部島と人々の生活 ② 噴火後の口永良部島(多方面より) ③ 避難(離島の様子) ④ 避難後の生活 (1) 口永良部島の人々の島への思い 【書く活動①】	○全島避難をしている口永良部島の人々は、今どんな気持ちでいるだろうか。  ・辛い→家に帰られない。 ・不安→本当に戻れるのか。 ・心配→家畜が無事なのか。 →ペットは無事なのか。 ・怖い→また噴火するかも。 ・さびしい→友達と会いたい。 ・きつい→ゆっくりできない。 ・必ず帰りたい→元に戻す。 ・頑張ろう→普通の生活を。  ○どうしてそんな気持ちになるのか、その理由までウェビング図に書いてみましょう。



自己の考えを広げ、深める

これからの自己を考える

(2) 口永良部島の人々の島への思いや考えの交流

【話し合い】

〔グループで〕



〔全体で〕

◆同様な考えや異なる考え、似ている考えがあることに気付かせるために、近くの児童と交流させ、自己の考えに加筆する場合は、朱書きをさせる。

(3) 口永良部島の人々一人一人の島への思いを考える。

◆可視化のため、板書に全体の考えをウェビングでつなげ、あきらめずに頑張ろうとしている気持ちが見えるところに視点を向けさせる。

3 口永良部島の人々から学んだことを振り返る。

【書く活動②】

◆口永良部島の人々から学んだことを簡潔に書かせる。

4 自分について考える。

◆これまでの自分と今後の自分について、視点を絞らせ、具体的に書かせる。

- ・ちゃんと帰ることができるかどうか不安。
- ・友達と離ればなれになるから悲しい。
- ・ペットを置き去りにしてきたから心配。



元の暮らしに戻りたい。  
(朱書き)



○なぜ頑張れるのだろうか。

- ・故郷だから。
- ・心が強いから。
- ・島を大切に思っているから。
- ・普通の生活に戻りたいから。

○口永良部島の人々から学んだことは何だろう。

- ・自分が頑張らないといけないこと。
- ・我慢すること。

どんなことがあっても、あきらめず、前向きな強い心をもつことを学んだ。



【授業のまとめ】

- 「自己を見つめることができたか」について
  - ・事前調査の「誰にでも心の弱さがあることが分かり、それに負けずに強く生きていこうとしている」という質問項目では、「ややできている」と「できている」と答えた児童が90%を超えていました。事後調査では、「ややできていない」と「できていない」と答えた児童が90%を超えており、書く活動や話し合いを通して児童は自分の弱さを見つめ直すことができていました。
- 「自己の考えを広げ、深めることができたか」について
  - ・全体交流では、島民の気持ちとその理由をウェビングでつなげることにより、多面的・多角的に捉えることができ、島民の島に対する様々な思いを見いだすことができました。
  - ・グループでの話し合いで、様々な考えをもつ児童と交流させるための手立てが必要であったと考えます。
- 「これからの自己を考えることができたか」について
  - ・事前に記述させたワークシートで「自分の弱さ」について考えさせていたことで、書く活動②において今後、自分がどうしていきたいか具体的に見いだすことができました。